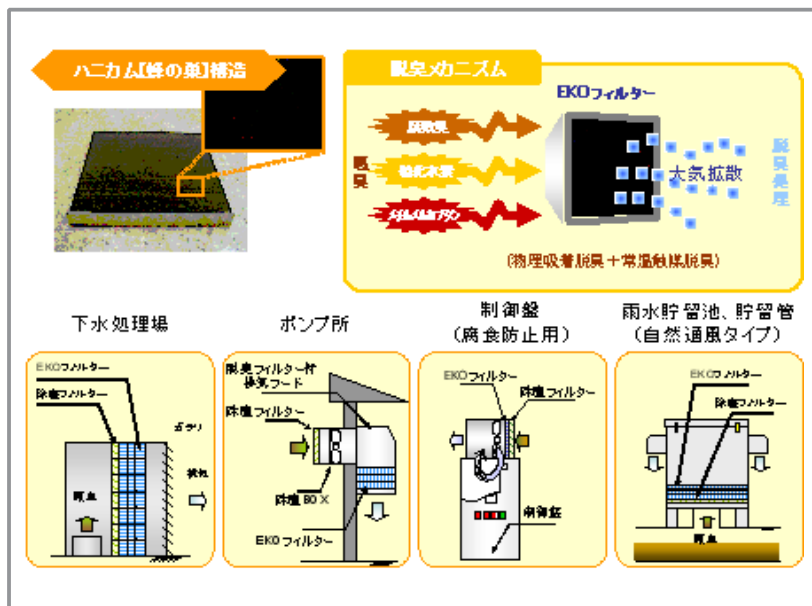


荏原実業株式会社

更新日 2019/4/1

低圧損ハニカムフィルター EKO フィルター

【概略フロー】



【脱臭方式】

吸着法その他（常温活性触媒）

【適用可能業種】

最適業種

- ・ 下水処理場

適用可能業種

■ サービス業

- ・ 下水処理場

■ その他

- ・ 排水処理工程（浄化槽を含む。下水・し尿・農業集落排水処理を除く）
- ・ ビル排水槽（ビルピット）

◆装置の概要

脱臭フィルター（ハニカム構造、30cm × 30cm、厚み 3cm）は、硫化水素などの臭気成分をハニカム形状の多孔質構造を持つ触媒の表面に捕捉し、常温で酸化してフィルター上に固定して除去する。

◆特徴

- ハニカム構造で低圧損である。
- ダクト、ガラリに組み込み可能で、既存のファンがある場合は、新たな設置は不必要である。（自然通風タイプも可）
- 従来品（活性炭）と比べて長寿命化した（硫化水素の場合、メーカー提供情報）。

◆総合評価

本製品（EKO フィルター）は、カートリッジ式で低圧損であり、既設の排気ラインに組み込みが可能である。硫化水素などに対して有効であり、主として排水処理系の臭気に対して有効と考えられるが、この場合でも他の臭気成分が含まれる場合は、中性ガス用のフィルターなどと組み合わせての使用が可能である。高濃度の場合には寿命が短くなるので、ランニングコストを考慮し、導入時には悪臭成分及び濃度を十分に把握して検討する必要がある。ほこりが多い場合は目詰まりなどに注意する必要があるが、フィルターの交換以外のメンテナンスはほとんど必要なく容易に扱える。

業種	汚水処理工程
臭質	硫黄系臭気
想定臭気指数	30

主な仕様	
処理風量 (m ³ /分)	60
型式名	ハニカム脱臭フィルター付き排気フード
寸法 (W×D×H (mm))	1,280 × 960 × 650
重量 (kg)	100
材質	S U S 304
操作条件 (圧力損失など)	通風速度 1.0 m /sec 圧力損失 8 P a / c m
稼働条件 (時間/日、日/月)	24 時間 / 日
電源 (V)	200
消費電力 (kW)	0.2
電気使用量 (kWh / 月)	144
ガス使用量 (m ³ / 月)	—
水道使用量 (m ³ / 月)	—
施工性	
設置場所	屋外
必要スペース (W×D×H (mm))	1,500 × 1,200 × 900
経済性	
イニシャルコスト (円)	2,700,000
イニシャルコスト (円)	—
(ファン込み価格)	
基本ユニット構成	装置本体
表示価格	標準価格
設置工事費 (円)	500,000-750,000
ランニングコスト (円/年)	191,280
消耗品	ハニカム脱臭フィルター (E K Oフィルター+場合によっては活性炭フィルター)、プレフィルター (除塵用)
脱臭性能	
実測調査結果	排水処理室 臭気濃度 500 → 10 未満 [脱臭効率 98%以上 (実測機種は活性炭フィルターを併設)]
メーカー提示情報	メーカー期待値：脱臭効率 90%以上 実測値：下水処理場 臭気濃度 1600 → 100 以下 脱臭効率 94%以上
※表示情報はあくまで参考値です。脱臭装置は導入する状況により価格等が大幅に変動します。購入の際には必ず販売店にお問合せ下さい。	

問い合わせ窓口
 荏原実業株式会社 ボエフ・脱臭事業部
 〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1
 TEL:03-5565-5095/FAX:03-5565-2891